


令和4年(2022年)7月27日(水)13時00分配付

| | |
|-------------|---|
| <p>項 目</p> | <p>第63回北海道学校給食研究大会（紋別大会）について</p> |
| <p>配付資料</p> | <p>第63回北海道学校給食研究大会（紋別大会）開催要項</p> |
| <p>概 要</p> | <p>学校給食の意義と役割について認識を深め、学校・家庭・地域が一体となって児童生徒に対する食に関する指導の在り方や学校給食の当面する課題について研究協議を行い、食育の推進及び学校給食の充実を図ることを目的に、次のとおり「第63回北海道学校給食研究大会（紋別大会）」を開催しますので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 開催方式 集合開催</p> <p>2 会場 紋別市民会館（紋別市潮見町1丁目4-3）</p> <p>3 主催 第63回北海道学校給食研究大会実行委員会 （北海道教育委員会、紋別市教育委員会、北海道学校給食研究協議会、公益財団法人北海道学校給食会）</p> <p>4 日程等 9:30～10:00 開会式 ○主催者挨拶 北海道教育委員会 倉本 博史 教育長 紋別市教育委員会 堀籠 康行 教育長 ○祝辞 紋別市 宮川市長（代読） 10:00～10:30 北海道学校給食功績者表彰 表彰式 ○被表彰者 名寄市立名寄小学校 栄養教諭 大久保 美幸（他9名） 10:30～12:00 基調講演 ○「子どもたちへの食習慣の指導」 株式会社コンサドーレ 管理栄養士 小松 信隆 氏 13:10～15:40 第1～第4分科会</p> |
| <p>参 考</p> | <p>第63回北海道学校給食研究大会の概要については、令和4年7月26日（火）に教育庁記者クラブに情報提供した内容と同じ内容となります。</p> |
| <p>担当窓口</p> | <p>北海道教育庁オホーツク教育局 企画総務課長 長谷川 誠 直通電話：0152-41-0748 内線：3100</p>  |

第 63 回北海道学校給食研究大会（紋別大会）開催要項

1 趣 旨

学校給食の意義と役割について認識を深め、学校・家庭・地域が一体となって児童生徒に対する食に関する指導の在り方や学校給食の当面する課題について研究協議を行い、食育の推進及び学校給食の充実を図る。

2 主 題

「生きる力を育む食育の推進と学校給食の充実をめざして」

（流水と大地の恵みを活かし、人が輝き躍動するまち もんべつ）

3 主 催

第 63 回北海道学校給食研究大会実行委員会

（北海道教育委員会・紋別市教育委員会・北海道学校給食研究協議会・公益財団法人北海道学校給食会）

4 後 援

紋別市、北海道小学校長会、北海道中学校長会、北海道公立学校教頭会、北海道特別支援学校校長会、北海道特別支援学校副校長・教頭会、北海道学校栄養士協議会、北海道特別支援学校栄養教諭研究協議会、オホーツク管内学校給食研究協議会、オホーツク管内校長会、オホーツク管内教頭会、北海道特別支援学校長会オホーツク支部、北海道特別支援学校教頭会オホーツク支部、オホーツク西部地区PTA連合会

5 開催日時

令和 4 年 8 月 2 日（火） 9 時 0 0 分～1 5 時 5 0 分

6 会 場

紋別市民会館（紋別市潮見町 1 丁目 4 - 3）

7 参加対象

- (1) 学校教職員 (2) 学校給食調理場職員 (3) 教育委員会職員 (4) 児童生徒の保護者
(5) 学校給食関係者 (6) 地域の農業・水産業関係者 (7) その他学校給食に関心のある方

8 大会日程

| 9:00 | 9:30 | 10:30 | 12:00 | 13:10 | 15:40 | 15:50 |
|-------|---------|---------------|-------|---------------|-------|-------|
| 受付 | 開会式・表彰式 | 基調講演 (90分) | 昼食 | 分科会 (150分) | 閉会 | |
| 展示場見学 | | | | | | |

9 大会内容

(1) 開会式

(2) 表彰式

学校給食に顕著な功績のあった方を北海道教育委員会が表彰する。

(3) 基調講演

演 題：子どもたちへの食習慣の指導

講 師：株式会社コンサドーレ 管理栄養士 小松 信隆 氏
(株式会社ウェルネスプランニング札幌 代表取締役)

(4) 展示場

(5) 分科会

別紙一覧のとおり

(6) 閉会式

分科会ごとにそれぞれの会場で行う。

| | | | |
|-----------|--|--|---|
| 第1 分科会 | 分科会(参加対象者) | 研究主題 | 研究協議事項 |
| | 食育推進体制の在り方 校長・教頭・教諭、共同調理場長、 教育委員会職員、他 | 学校における食育を推進するた め、学校、家庭、地域が連携・協働 した食育推進体制の整備や教職員 の共通理解の図り方をどのように したらよいか。 | ① 児童生徒の望ましい食習慣の定 着を図るための食育推進体制の在 り方 ② 学校給食を起因とする事故防止 の徹底を図るための衛生管理体制 の整備及び研修の在り方 |
| | 発表者 ○猿払村学校給食センター 所長 西口 亮一 ○網走市立第三中学校 校長 木野村 寧 | 助言者 ○西興部村教育次長(兼)学校給食 センター所長(兼)郷土館長(兼) 公民館長(兼)森の美術館長 黒田 正美 ○北海道教育庁オホーツク教育局 義務教育指導班主査 富岡 尚平 | 司会者 ○紋別市立渚滑小学校 校長 佐藤 進也 |
| 第2 分科会 | 分科会(参加対象者) | 研究主題 | 研究協議事項 |
| | 小・中学校における食に関する 指導 栄養教諭、学校栄養職員、教諭、 養護教諭、保護者、他 | 児童生徒が食に関する正しい知 識を身に付け、望ましい食習慣の定 着を図るため、学校における食に關 する指導をどのように工夫・改善を したらよいか。 | ① 学校給食を活用した食に関する 指導の充実を図るための指導方法 の工夫 ② 児童生徒の実態に応じた学校給 食を提供するための配膳の工夫と 給食指導の在り方 |
| | 発表者 ○滝川市立滝川第三小学校 栄養教諭 小松 有樹子 滝川市立江部乙小学校 養護教諭 太田 美穂 ○紋別市立紋別小学校 栄養教諭 吉村 彩 紋別市立湖見小学校 栄養教諭 森下 麻美 | 助言者 ○北海道教育庁学校教育局 健康・体育課指導主事 高橋 明子 ○北海道教育庁オホーツク教育局 義務教育指導班指導主事 木挽 ひろみ | 司会者 ○紋別市立紋別小学校 校長 大岩 芳江 |
| 第3 分科会 | 分科会(参加対象者) | 研究主題 | 研究協議事項 |
| | 特別支援学校における学校給食 と食に関する指導 特別支援学校の栄養教諭、学校栄養職 員、教諭、養護教諭、保護者、他 | 児童生徒一人一人の障がいや発 達の段階に応じた学校給食の提供 及び学校給食を活用した食に關 する指導をどのように進めたらよ いか。 | ① 児童生徒一人一人の障がいや発 達の段階に応じた学校給食の提供 と給食指導の在り方 ② 障がいのある児童生徒一人一 人に応じた食に関する指導の工夫 |
| | 発表者 ○北海道札幌伏見支援学校 もなみ分校 栄養教諭 大橋 望 ○北海道紋別養護学校 栄養教諭 小川 ゆかり 養護教諭 菊池 玲来 | 助言者 ○北翔大学 生涯スポーツ学部 スポーツ教育学科 教授 松井 由紀夫 ○道立特別支援教育センター 研究員 大西 修(肢体不自由・病弱教室) | 司会者 ○北海道紋別養護学校 校長 山崎 淳也 |
| 第4 分科会 | 分科会(参加対象者) | 研究主題 | 研究協議事項 |
| | 地場産物を活用した献立の工夫 と衛生管理 調理従事者、栄養教諭、学校栄養職員 農業・水産業関係者、保護者、他 | 地場産物を活用した献立作成と 十分な衛生管理のもと、安全・安心 ・おいしい学校給食を提供するた めにはどのようにしたらよいか。 | ① 地場産物を活用するための献立 作成と調理技術向上の方策 ② 学校給食施設に応じた衛生的な 調理作業の改善と工夫 |
| | 発表者 ○札幌市立二十四軒小学校 調理員 藤原 玲子 ○大空町立女満別小学校 栄養教諭 鼻田 藍子 | 助言者 ○旭川大学短期大学部 食物栄養学科 教授 豊島 琴恵 ○北海道教育庁学校教育局 健康・体育課指導主事 三好 明子 | 司会者 ○紋別市立上渚滑小学校 校長 泉 次郎 |